

### 3-1 棚割モデルの基本情報をまとめて変更する

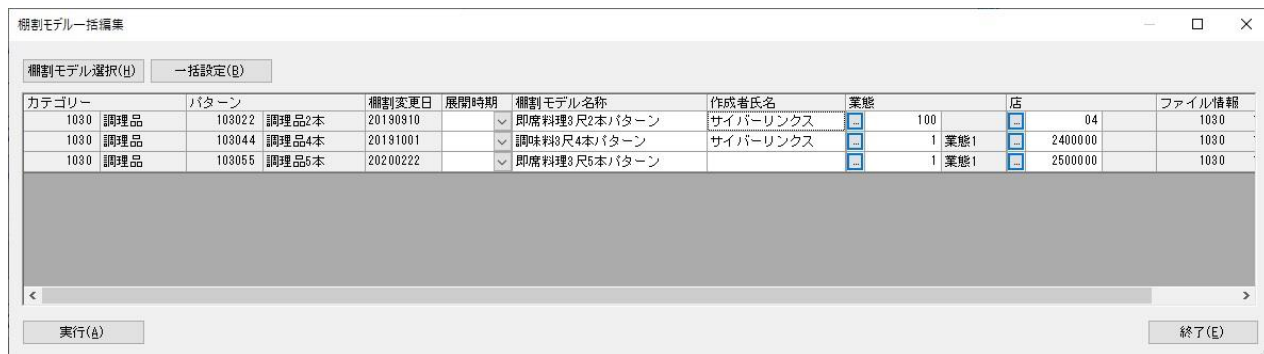
#### 概要

棚割モデル名称や作成者氏名、展開時期などの「基本情報」を複数の棚割モデルを対象にまとめて設定・変更できます。

#### 起動方法



#### 操作方法



#### 設定手順

1. 「棚割操作」－「一括編集」－「棚割モデル一括編集」をクリックします。
2. 「棚割モデル選択」をクリックして、基本情報を変更したい棚割モデルを選択します。
3. 選択した棚割モデルの基本情報が表示されるため、各項目に入力（リストから選択）します。
4. 「実行」をクリックします。

#### 一括設定

各項目をまとめて変更することができます。

1. 棚割モデル選択後に「一括設定」をクリックします。
2. 「項目」より変更項目を選択します。
3. 変更方法を選択します。

変更	現状の入力内容を、入力（リストから選択）した内容に変更します。
置換	入力した検索文字（コード）に対して、入力した置換文字（コード）に置き換えます。
複写	複写元と複写先を設定して入力されている値をコピーします。
挿入（前）	入力内容の前に文字を追加します。
挿入（後）	入力内容の後に文字を追加します。

4. 「反映」をクリックします。

## ■ 特記事項

- 実施モデルを対象にしている場合には「カテゴリー」や「パターン」、「棚割変更日」などの項目は変更できません。
- 基本情報の設定後に〔実行〕をクリックしなかった場合には登録(更新)されません。
- 〔棚割モデル選択〕より選択した棚割モデルに誤りがあった場合、一覧より該当箇所を右クリックして〔選択解除〕をクリックすると一覧より削除することが可能です。

## 3-2 不要な棚割モデルをまとめて削除する

### 概要

不要になった棚割モデルをまとめて削除することが可能です。

削除された棚割モデルは Windows のごみ箱にはたまたらず完全に削除されます。

### 起動方法



### 操作方法

棚割モデル一括削除

提案 外部棚割モデル

部門 1000 加工食品 \*

カテゴリ 1090 菓子類 \*

パターン \*

作成日付 [ ] ~ [ ] 年 月 日

詳細設定(I) クリア(C)

検索(Q)

棚割プレビュー

表示設定(V) 選択方法 直接選択 1

全て 解除

カテゴリ(コード)	カテゴリ(名称)	パターン(コード)	パターン(名称)
1090	菓子類	109044	菓子4本 (スナック)
1090	菓子類	109044	菓子4本 (スナック)
1090	菓子類	109044	菓子4本 (スナック)
1090	菓子類	109055	菓子5本 (米菓)
1090	菓子類	109055	菓子5本 (米菓)
1090	菓子類	109055	菓子5本 (米菓)
1090	菓子類	109055	菓子5本 (米菓)
1090	菓子類	109055	菓子5本 (米菓)

削除(D) 取消(E)

14 棚割モデル情報を表示しています。

1. [棚割操作] - [一括編集] - [棚割モデル一括削除] をクリックします。
2. 削除したい棚割モデルを検索します。
3. 削除する棚割モデルを選択して [削除] をクリックします。

### 特記事項

- [棚割操作] - [開く] から不要な棚割モデルを削除することも可能です。
- 棚割モデル一括削除では実施モデルを削除することはできません。  
実施モデルを削除する場合は [棚割操作] - [開く] より削除を実行します。
- 削除された棚割モデルは復元できないため、削除時には注意が必要です。

### 3-3 複数の棚割モデルを組み合わせる

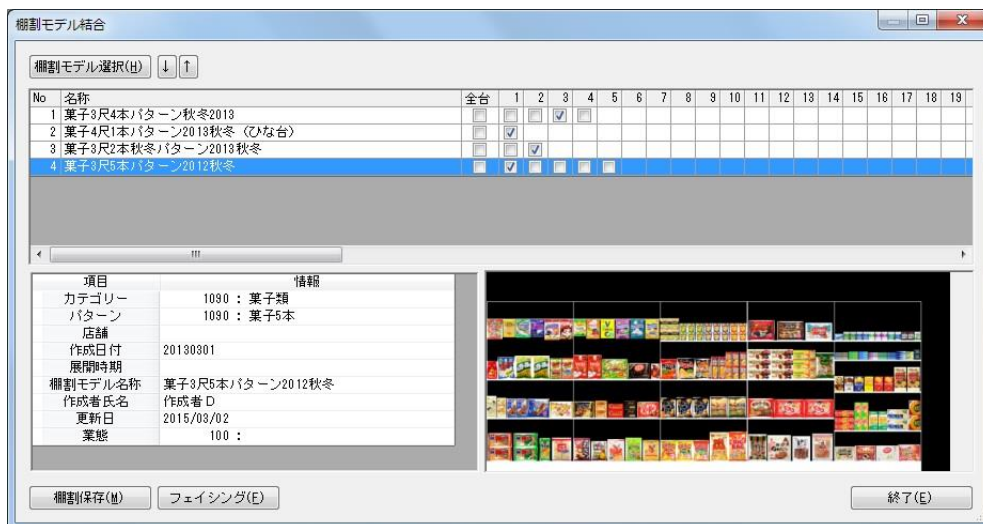
#### 概要

複数の棚割モデルを呼び出し、任意の台だけを組み合わせて新しい棚割モデルを作成することができます。  
全台ごとや必要な台だけを選択しての組み合わせが可能です。

#### 起動方法



#### 操作方法



1. 「棚割操作」－「一括編集」－「棚割モデル結合」をクリックします。
2. 「棚割モデル選択」をクリックして、結合対象となる棚割モデルを選択します。
3. 各棚割モデルの台数に応じてチェックボックスが表示されます。
4. 各棚割モデルの結合したい台のチェックボックスを有効にします。
5. 「棚割保存」を選択すると基本情報の設定画面が表示されます。  
各項目を入力して設定すると別の棚割モデルとして保存されます。

#### 特記事項

- 手順5で「フェイシング」を選択すると結合結果の棚割編集画面が表示されます。  
結合結果の確認、陳列内容の変更後に「棚割操作」－「保存」より保存することも可能です。
- 実施モデルと提案モデルを結合させたい場合には手順2で先に実施モデルを選択します。  
その後、続いて「棚割モデル選択」より提案モデルを選択することで種別の異なる棚割モデルを結合させることが可能です。  
（店舗棚割や外部棚割モデルを結合させる場合にも同様の作業ができます）